

安全管理体制の強化について

相模原すみれ園では、ご利用者様の安全確保と、より適切な施設運営を行うため、安全管理体制について見直しを進めています。

その取り組みの一つとして、施設内への防犯カメラの整備を計画しています。

現在、施設内の共用部を中心に、29 台の防犯カメラを整備する計画としており、設置場所や機器の性能、運用方法、費用等を含めて比較・検討を行ってまいりました。

現在は導入候補を 2 社に絞り込み、最終的な選定段階に入っています。

防犯カメラについては、防犯だけを目的とするものではなく、ご利用者様の安全確保、事故等が発生した際の状況確認、適切な介護を行うための環境整備の一つとして活用していく予定です。

なお、導入にあたっては、ご利用者様のプライバシーに十分配慮するとともに、設置場所や映像の管理・運用方法についても適切に定めたうえで整備を進めてまいります。今後、機器の調達や工事日程等の調整を行い、準備が整い次第、設置を進めてまいります。

共用部への防犯カメラ 29 台の整備とは別に、居室内における見守り環境の整備についても検討を進めています。

居室内への機器導入については、より適切な機器・運用方法を検討するとともに、導入に必要な神奈川県 ICT 補助金の活用を前提として、先日、関係機関へ申請を提出いたしました。居室内への導入については、補助金の採択結果を踏まえ、導入の可否や具体的な内容を決定したうえで、改めてご家族の皆様へご報告いたします。

今後も、ご利用者様・ご家族の皆様に安心していただける環境づくりに取り組んでまいります。

令和 8 年 8 月 20 日

社会福祉法人すみれ厚生会
相模原すみれ園
施設長 田中 仁